

地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業  
坪沼地区の地域運営・活性化に関する課題調査

実施報告

2022.10.28

•HAKUHODO•

東北博報堂

**東北博報堂は広告会社です。**

**なぜ、広告会社が地域づくりを？**

**マーケティングのスキルやナレッジを  
街づくりに活かすことができるのでは？**

**地域が抱えている課題は、横展開可能。**

**仙台市内の別のエリアや  
東北の別のエリア、全国の別のエリアのために活かせる。**

**地域の課題は、企業や組織の課題とも似ている。**

**なぜ、坪沼か？**

# 吉本興業 × 東北博報堂



坪沼を後世につなぎたい  
坪沼の運営に携わる人がいない  
子どもの姿がなくてさみしい etc.

坪沼地区振興会会長  
加藤和彦さん



## 事業の概要について

事業の名称	坪沼地区の地域運営・活性化に関する課題調査
事業の概要	坪沼地区の地域振興・活性化のために、住民に対してアンケートやヒアリング調査を行い、地区の課題を抽出するとともに住民の地域運営への参画を促すためのポイントを探る。
実施期間	2021年 8月 6日 ~ 2022年 3月 31日
事業費（想定）	助成金申請予定額 482千円（総事業費 536千円）

## 事業の目的

### 地域づくりのために、人づくりを。

地域運営に対する地域住民の無関心は、どのような理由や心情によるものかを調査（アンケートやグループインタビュー）することで、その原因をあぶりだす。

また、どのようなテーマや課題であれば地域住民が参加を検討しやすいか、地域住民の興味・関心を分析する。

そして、調査の分析結果をもとに、地域運営のあり方や、実施しているイベントの形式等を改善することで、

地域づくり住民が参加しやすい催しや、解決が必要な課題へのアプローチを提言し  
**住民の地域運営への参加意欲を高めることで、坪沼地区の振興につなげていく。**

## 事業の目的

「やりたいこと」から、「やるべきこと」へ。関与率10%の引き上げ。

産業・資産ファーストの取り組みから課題ファーストの取り組みの推進により、地域づくりへの関与度や、住民同士の交流を促すきっかけを創出することで現在、坪沼の地域づくりに積極的に関与している住民の割合（5～10%）を20%（地域住民の5人に1人）に引き上げる。

取り組みたいことや、事業連携の計画があるものの、人手不足により見送る案件があるため、地域づくりに参画する人材を増やすことで、この点の解消にもつなげていく。

## 活動実績について

活動日	人・場所	内容
8月18日	太白区役所	打合せ
8月30日	加藤会長@北集会所	打合せ（飯島氏同席）
9月8日	4 地区町内会長@北集会所	説明会
9月28日	加藤会長	坪沼視察
10月11日	4 地区町内会長@坪沼コミセン	打合せ
11月3日	坪沼のみなさん@坪沼コミセン	収穫祭&ヒアリング（飯島氏同席）
11月15日	4 町内会長@坪沼コミセン	アンケート内容検討
11月24日	社内	アンケート発送
12月15日	社内	中間報告書の作成
1月20日	社内	アンケート回収
2月1日	社内（外部委託）	アンケート集計
3月9日	加勇田、栗原、菅原、武田@女川	社内ミーティング
3月24日	加藤会長@坪沼コミセン	結果報告および展望

※右記に加え、  
毎週の社内ミーティング（定例）にて  
活動内容の進捗共有および  
進め方など打合せを実施。



## 視察（主要ポイントの記録写真）

### ■ 古民家レストラン「心布の里」



坪沼地区唯一の飲食店。  
基本的には予約制で女将さんが通いでお店を切り盛りしている。

### ■ ゲンジボタル生息地



「蛍と平家琵琶の夕べ」というイベントのために  
ホタルが生息する環境を整備している。

### ■ 坪沼小学校（閉校）・コミュニティセンター



閉校となった坪沼小学校。別事業で利活用の動きあり。



# 視察（つばぬま収穫祭の記録写真）

## 「ここが坪沼 田舎の収穫祭」

開催日：2021.11.3 場所：坪沼小学校（校庭）





**【ヒアリング対象】 男性：50代（3人） 女性：20～40代（4人）**

いつも手伝いだけ呼ばれる／飲み会の用意などやられる

外部の人（菜園隊）が手伝ってくれるが、イニシアチブをとりたがり、逆に迷惑

**地域の運営に携わりたくても、  
「あんたは出なくていいから」と世代交代が進まない**

**地域のことをどうでもいいと思っている訳ではなく、  
地域の運営よりも、仕事や子育てが忙しくてそれどころではない**

資源回収など自分たちが中心に行っていることもある

**学校の存続をめぐる上世代と対立したことがある**

上の世代は存続希望

下の世代は子どもたちのことを思い廃校を希望

→少人数での学びはかわいそう、もう少し大きな集団の中で学ばせてあげたい

**上の世代は、自分たちに地域の運営に携わるように求めてくるが、本人たちの子どもは坪沼を離れて別の場所で生活している**

もっと子どもを産めば学校がなくなる、とセクハラ、女性蔑視の発言を受けたことも

隣を気にすることがない

→好きにタバコが吸える、子どもを大声で怒っても大丈夫。子どもたち同士の絆は深い

雪が降ったり、子どもの送り迎えが大変

**子どもが自然を体験する機会として坪沼は最適**

輪番ではなく、世代交代制なので、若い人が地域の運営に携わる機会が少ない

**もっと坪沼のこと、地域運営に携わるよう町内会長として啓蒙すべき**

3世代で暮らしている。そのこと自体が坪沼に貢献している

政治家や市長がこのレベルのイベントに来る意味を下の世代は理解すべき

見捨てられていない、注目されている

この関係をうまく地域の活性化につなげていくことが大事



アンケートの趣旨と注意点

この調査は、坪沼4町内会の協力のもと、仙台市の地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業に採択された「坪沼地区の地域運営・活性化に関する課題調査」の一環として株式会社東北博報堂が実施するものです。

このアンケート結果を、坪沼の地域活性化のために役立ててまいりますので、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

なお、アンケートは

① 50歳以上の方にお答えいただく用紙と

② 49歳以下の方にお答えいただく用紙の

2種類ございます。

もし、ご家庭に記入者さま以外に、上記に該当する方がいらっしゃいましたらアンケートへのお声がけをお願いいたします。

例えば、世帯に54歳の方と32歳の方が同居なさっている場合は①と②それぞれにご回答をお願いいたします。60歳夫婦二人暮らしの場合は①のみ、30代夫婦と子ども世帯のような場合は②へご回答ください。

アンケートについて

・設問数：10

・回収予定 12月末  
→各町内会の班長が、市政日より1月号配布のタイミングで回収させていただきます。

以下の質問に関して、あてはまるものに○をつけてください。

【町内会】 根添 北 板橋 中沖 **50歳以上の方に回答いただく用紙 ①**  
【性別】 男性 女性  
【年代】 50代 60代 70代 80代 90代

Q1.あなたはこれまで坪沼の地域運営に関わったことがありますか？  
町内会（役員や班長）、推進協議会の会員、やるっちゃツボヌマなど

ある（Q2～Q5、Q7～Q10へ） ない（Q6～Q10へ）

Q2.参加・所属経験のある組織や団体名をお答えください

[ ]

Q3.坪沼の運営に関わったきっかけをお聞かせください  
依頼・推薦 順番が回ってきた 親から引き継いだ 自主的に その他（ ）

Q4.あなたは地域の運営に関わってよかったと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q5.あなたが思う地域運営の課題は何ですか？（複数回答可）  
運営に携わる人が少ない 仙台市の支援が少ない 魅力を発信し切れていない  
やりたいことが実現できない 地域人々が協力的でない  
世代交代できていない 外部の支援者がいない その他（ ）

Q6.経験が「ない」理由をお聞かせください  
興味がない 機会がない 忙しい 体力・年齢が難しい 面倒 その他（ ）

Q7.あなたは坪沼を盛り上げたいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q8.あなたは坪沼の運営に関わりたいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q9.あなたは坪沼を後世につなぎたい・残したいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q10.あなたは坪沼のどんなところが好き・自慢ですか？  
[ ]

例：豊かな自然、農業、ひとづきあい、城堀、神社など

以下の質問に関して、あてはまるものに○をつけてください。

【町内会】 根添 北 板橋 中沖 **49歳以下の方に回答いただく用紙 ②**  
【性別】 男性 女性  
【年代】 10代 20代 30代 40代

Q1.あなたはこれまで坪沼の地域運営に関わったことがありますか？  
町内会（役員や班長）、推進協議会の会員、やるっちゃツボヌマなど

ある（Q2～Q5、Q7～Q10へ） ない（Q6～Q10へ）

Q2.参加・所属経験のある組織や団体名をお答えください

[ ]

Q3.坪沼の運営に関わったきっかけをお聞かせください  
依頼・推薦 順番が回ってきた 親から引き継いだ 自主的に その他（ ）

Q4.あなたは地域の運営に関わってよかったと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q5.あなたが思う地域運営の課題は何ですか？（複数回答可）  
運営に携わる人が少ない 仙台市の支援が少ない 魅力を発信し切れていない  
やりたいことが実現できない 地域人々が協力的でない  
世代交代できていない 外部の支援者がいない その他（ ）

Q6.経験が「ない」理由をお聞かせください  
興味がない 機会がない 忙しい 体力・年齢が難しい 面倒 その他（ ）

Q7.あなたは坪沼を盛り上げたいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q8.あなたは坪沼の運営に関わりたいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q9.あなたは坪沼を後世につなぎたい・残したいと思いますか？  
そう思う ややそう思う どちらでもない あまり思わない まったく思わない

Q10.あなたは坪沼のどんなところが好き・自慢ですか？  
[ ]

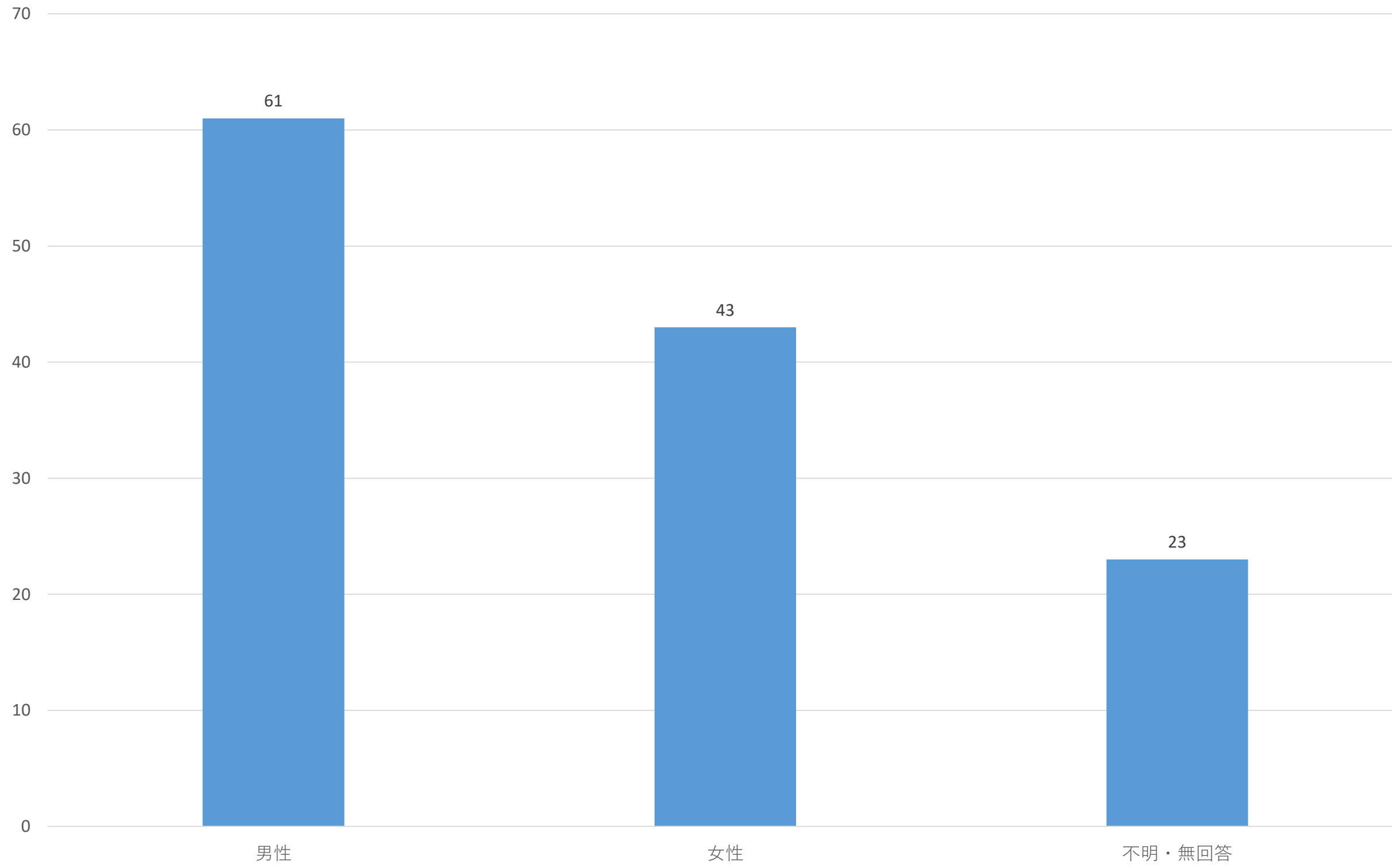
例：豊かな自然、農業、ひとづきあい、城堀、神社など

# 住民アンケートの結果について（集計表）①

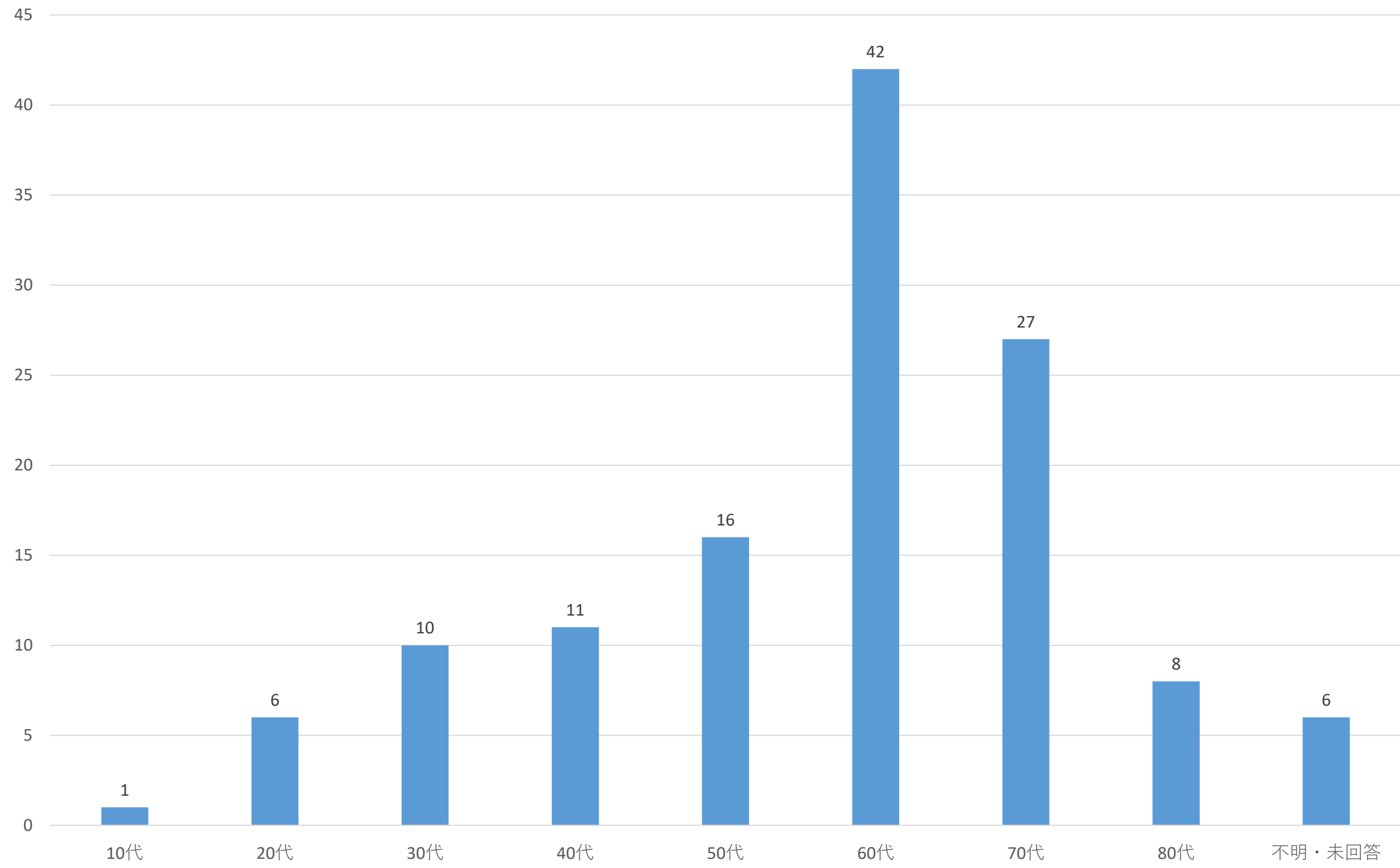
地域運営に関する調査 単純集計表			
N=127			
<b>F1. 町内会 (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	根添	12	9.4 9.4
2	北	35	27.6 27.6
3	板橋	32	25.2 25.2
4	中沖	42	33.1 33.1
5	不明・無回答	6	4.7 4.7
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>F2. 性別 (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	男性	61	48.0 48.0
2	女性	43	33.9 33.9
3	不明・無回答	23	18.1 18.1
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>F3. 年代 (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	10代	1	0.8 0.8
2	20代	6	4.7 4.7
3	30代	10	7.9 7.9
4	40代	11	8.7 8.7
5	50代	16	12.6 12.6
6	60代	42	33.1 33.1
7	70代	27	21.3 21.3
8	80代	8	6.3 6.3
9	不明・無回答	6	4.7 4.7
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>Q1. あなたはこれまで坪沼の地域運営に関わったことがありますか？町内会（役員や班長）、推進協議会の会員、やるっちゃツボヌマなど (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	ある	79	62.2 62.2
2	ない	45	35.4 35.4
3	不明・無回答	3	2.4 2.4
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>Q3. 坪沼の運営に関わったきっかけをお聞かせください (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	依頼・推薦	35	27.6 44.3
2	順番が回ってきた	33	26.0 41.8
3	親から引き継いだ	1	0.8 1.3
4	自主的に	4	3.1 5.1
5	その他	1	0.8 1.3
6	不明・無回答	5	3.9 6.3
	不明	48	37.8 37.8
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 79</b>
<b>Q4. あなたは地域の運営に関わってよかったと思いますか？ (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	そう思う	29	22.8 36.7
2	ややそう思う	32	25.2 40.5
3	どちらでもない	13	10.2 16.5
4	あまり思わない	4	3.1 5.1
5	まったく思わない	0	0.0 0.0
6	不明・無回答	1	0.8 1.3
	不明	48	37.8 37.8
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 79</b>

地域運営に関する調査 単純集計表			
N=127			
<b>Q5. あなたが思う地域運営の課題は何ですか？ (MA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	運営に携わる人が少ない	50	39.4 63.3
2	仙台市の支援が少ない	22	17.3 27.8
3	魅力を発信し切れていない	11	8.7 13.9
4	やりたいことが実現できない	4	3.1 5.1
5	地域人々が協力的でない	13	10.2 16.5
6	世代交代できていない	29	22.8 36.7
7	外部の支援者がいない	5	3.9 6.3
8	その他	5	3.9 6.3
9	不明・無回答	4	3.1 5.1
	不明	48	37.8 37.8
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 79</b>
<b>Q6. 経験が「ない」理由をお聞かせください。 (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	興味がない	8	6.3 16.0
2	機会がない	8	6.3 16.0
3	忙しい	15	11.8 30.0
4	体力・年齢が難しい	8	6.3 16.0
5	面倒	1	0.8 2.0
6	その他	5	3.9 10.0
7	不明・無回答	5	3.9 10.0
	不明	77	60.6 60.6
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 50</b>
<b>Q7. あなたは坪沼を盛り上げたいと思いますか？ (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	そう思う	41	32.3 32.3
2	ややそう思う	30	23.6 23.6
3	どちらでもない	28	22.0 22.0
4	あまりそう思わない	6	4.7 4.7
5	まったく思わない	4	3.1 3.1
6	不明・無回答	18	14.2 14.2
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>Q8. あなたは坪沼の運営に関わりたいと思いますか (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	そう思う	18	14.2 14.2
2	ややそう思う	21	16.5 16.5
3	どちらでもない	34	26.8 26.8
4	あまりそう思わない	26	20.5 20.5
5	まったく思わない	5	3.9 3.9
6	不明・無回答	23	18.1 18.1
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>
<b>Q9. あなたは坪沼を後世につなぎたい・残したいと思いますか？ (SA)</b>			
No	カテゴリ	件数	(全体)% (除不)%
1	そう思う	42	33.1 33.1
2	ややそう思う	33	26.0 26.0
3	どちらでもない	16	12.6 12.6
4	あまりそう思わない	11	8.7 8.7
5	まったく思わない	3	2.4 2.4
6	不明・無回答	22	17.3 17.3
	不明	0	0.0 0.0
	<b>N (%^ -ス)</b>	<b>127</b>	<b>100.0 127</b>

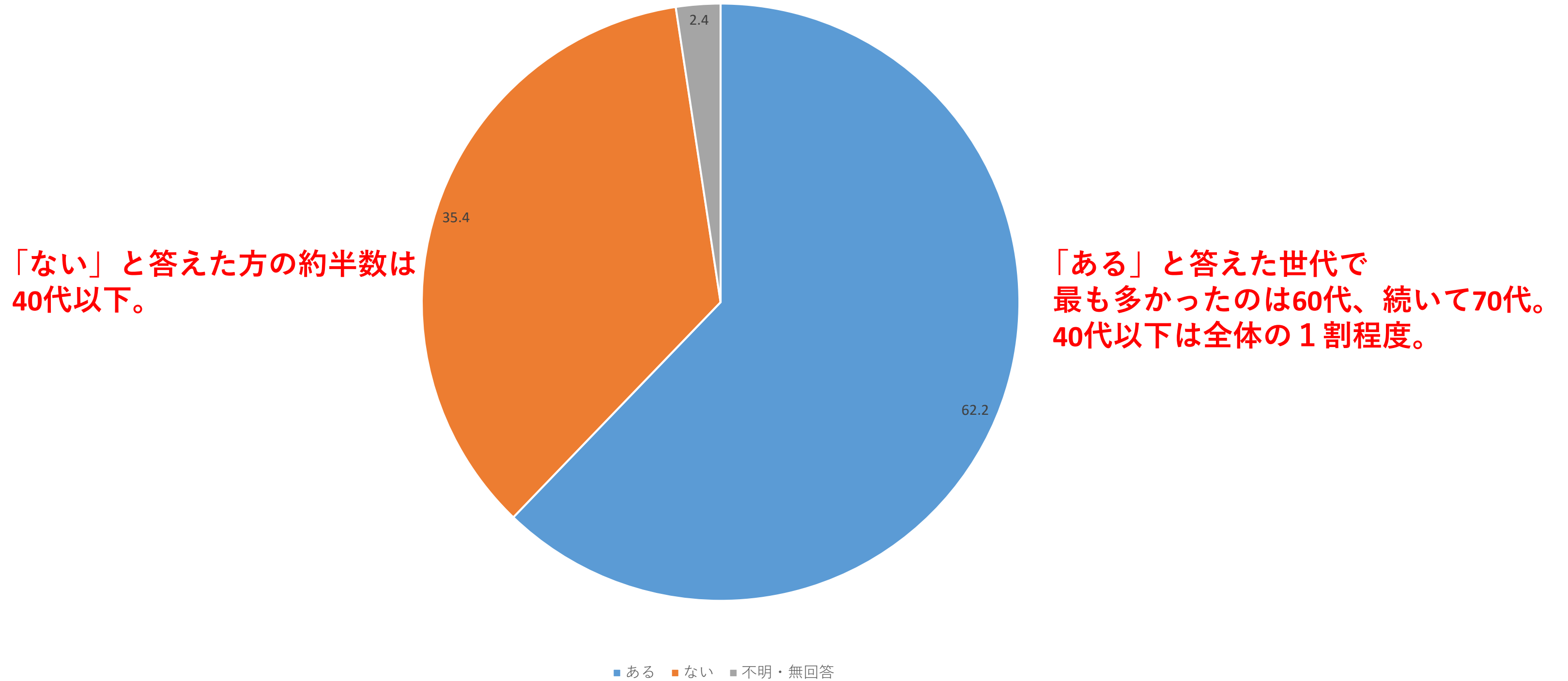
# 性別



# 年齢

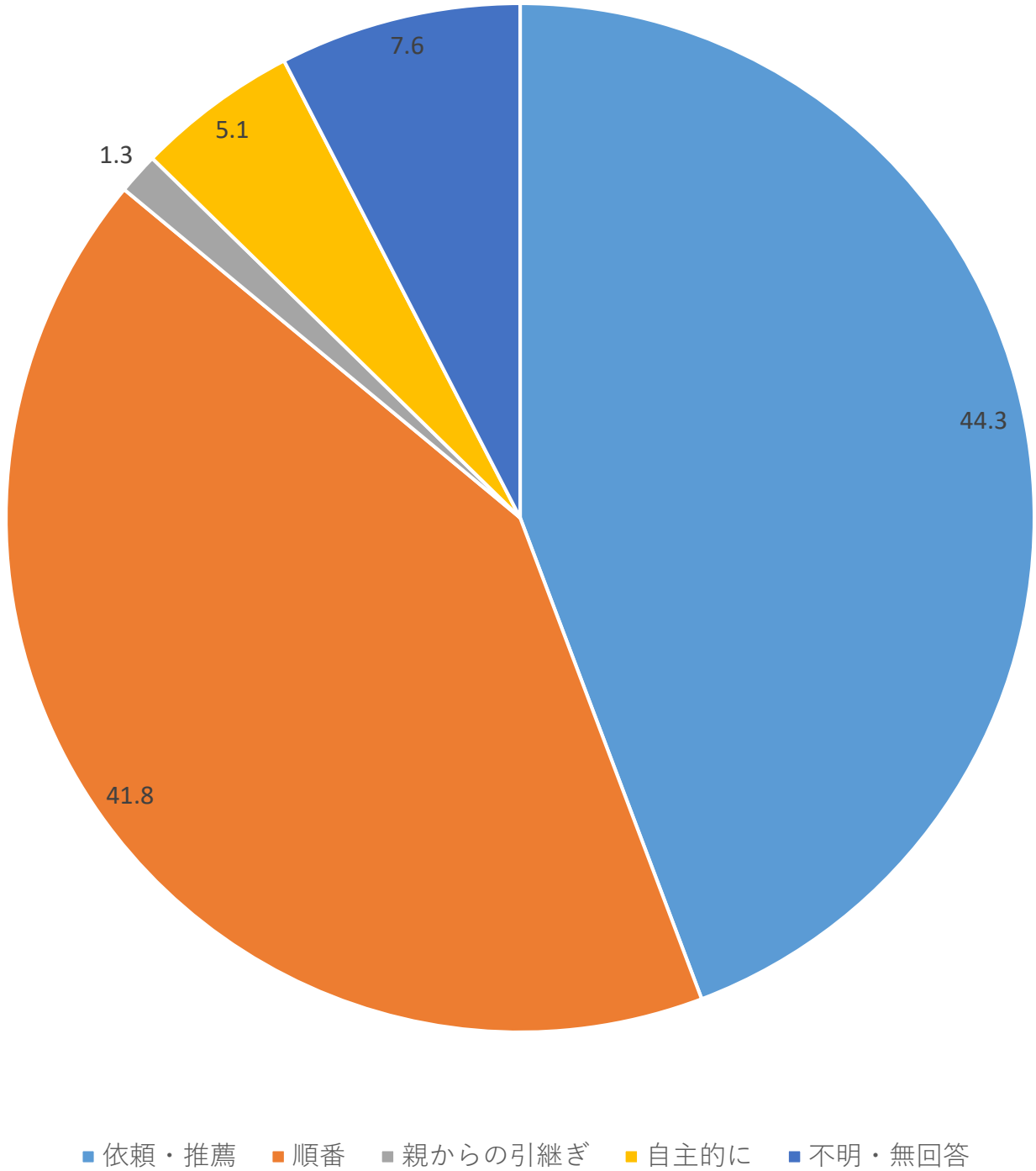


あなたはこれまで坪沼の地域運営に関わったことがありますか？



半数以上の方が地域運営に携わったことがあると回答。

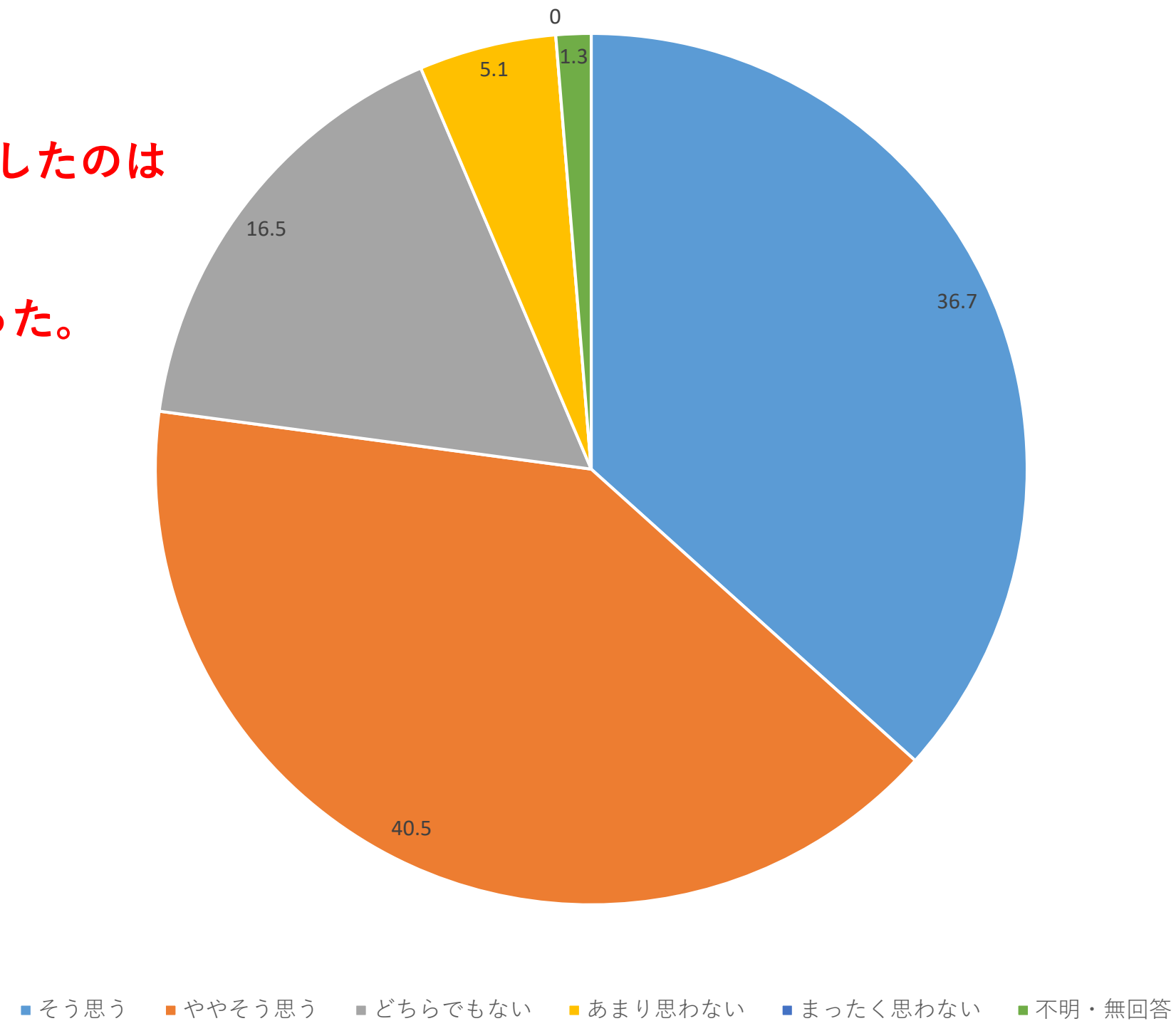
坪沼の運営に関わったきっかけをお聞かせください



**参画の理由の大半が「依頼・推薦」もしくは「順番」。**

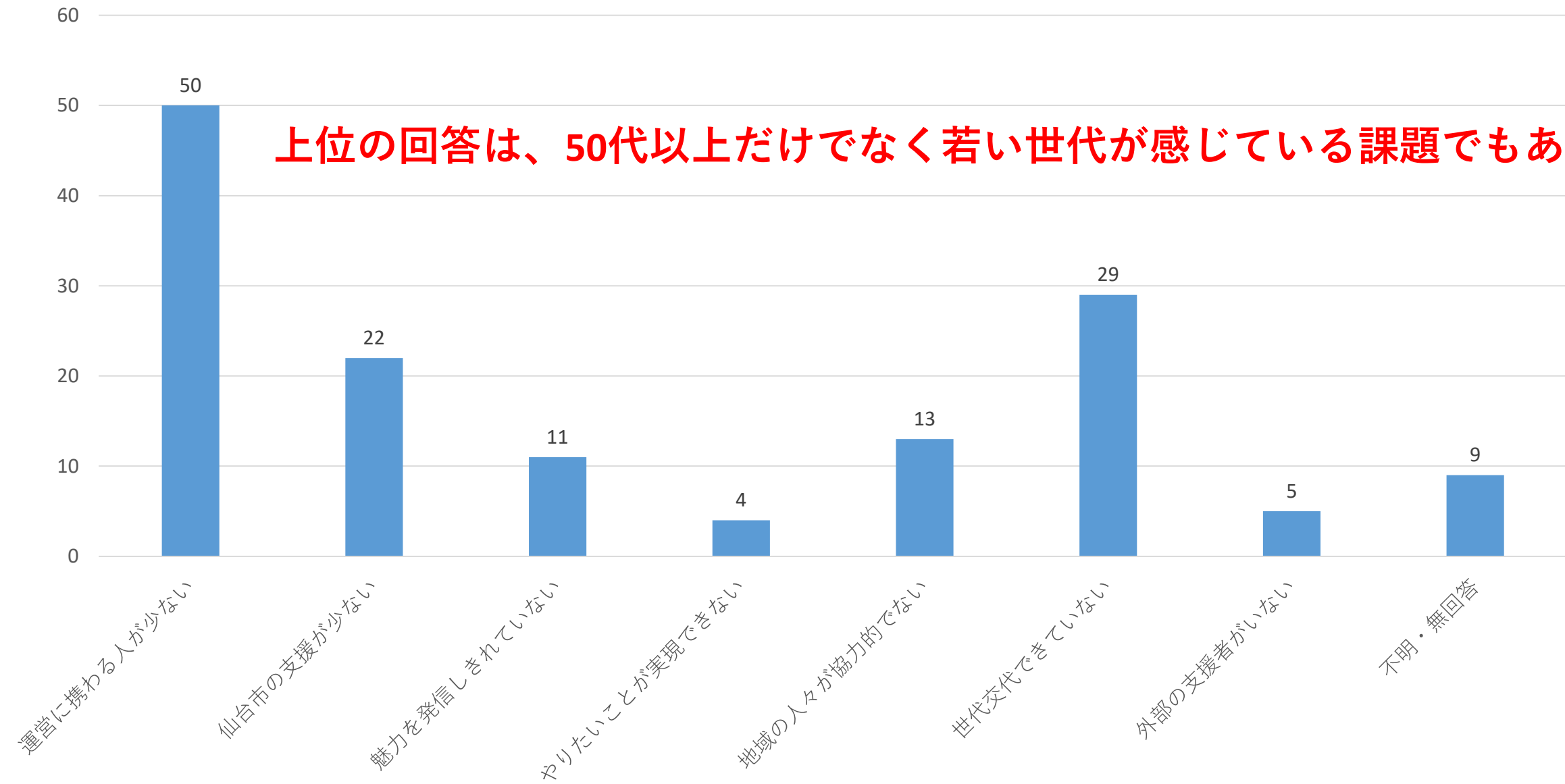
あなたは地域の運営に関わってよかったと思いますか？

「あまり思わない」と回答したのは  
60代と70代の方数名程度  
40代以下の方には  
ネガティブな意見がなかった。



「そう思う」「ややそう思う」と回答したのは全体の77.2%。  
関与することで何かしらの意味や価値を感じている。

あなたが思う地域運営の課題は何ですか？（複数回答可）

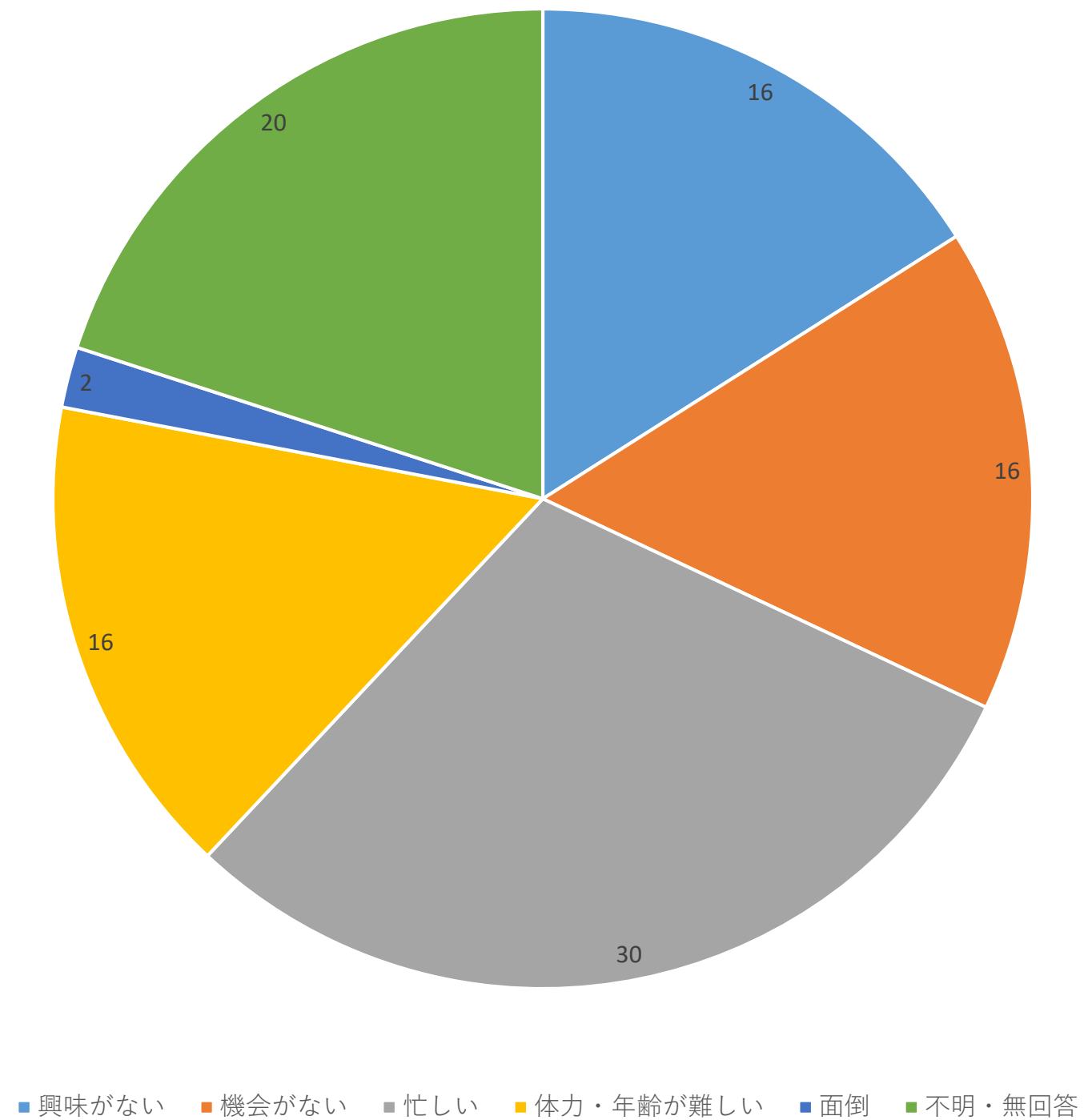


上位の回答は、50代以上だけでなく若い世代が感じている課題でもある。

「運営に携わる人が少ない」が最も多く、次に「世代交代できていない」が続く結果に。

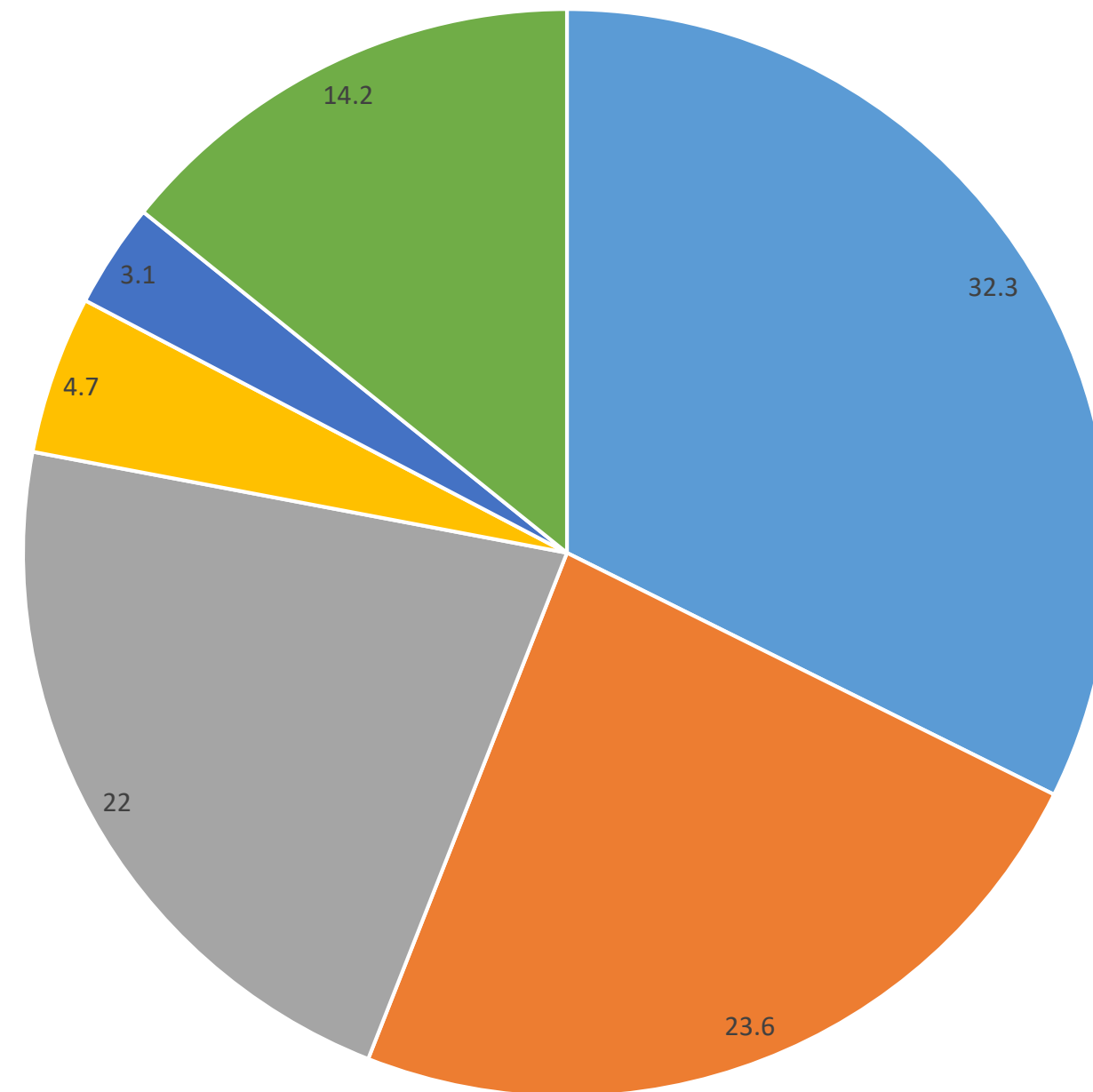


(地域運営の) 経験が「ない」理由をお聞かせください。



**「忙しい」が最も多い。「興味がない」というより、機会や時間がないことが経験の有無に関わっているのではないか？**

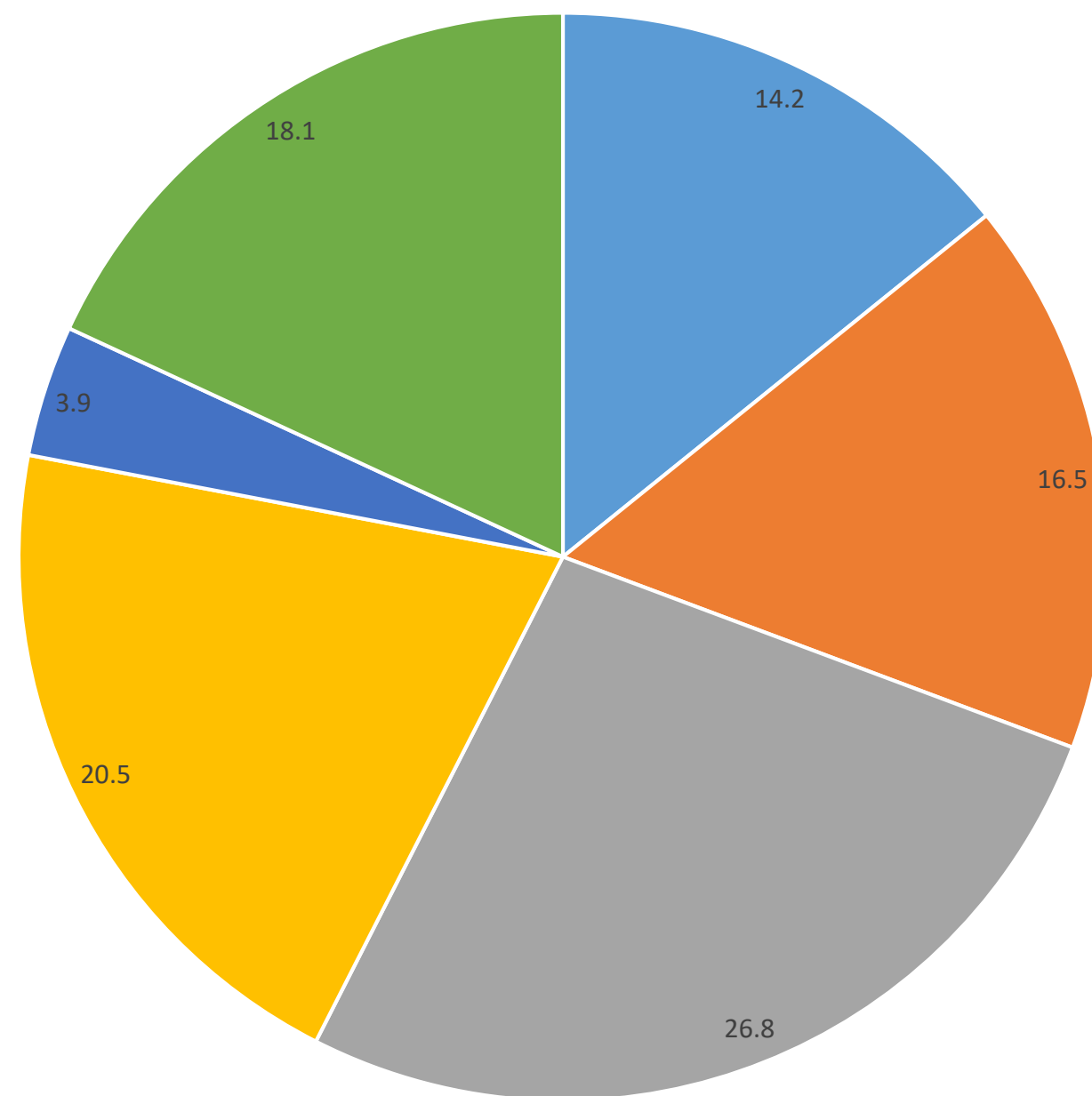
あなたは坪沼を盛り上げたいと思いますか？



■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらでもない ■ あまりそう思わない ■ まったく思わない ■ 不明・無回答

**約 6 割の方が盛り上げたいと回答した一方、約 2 割が無関心。**

あなたは坪沼の運営に関わりたいと思いますか？

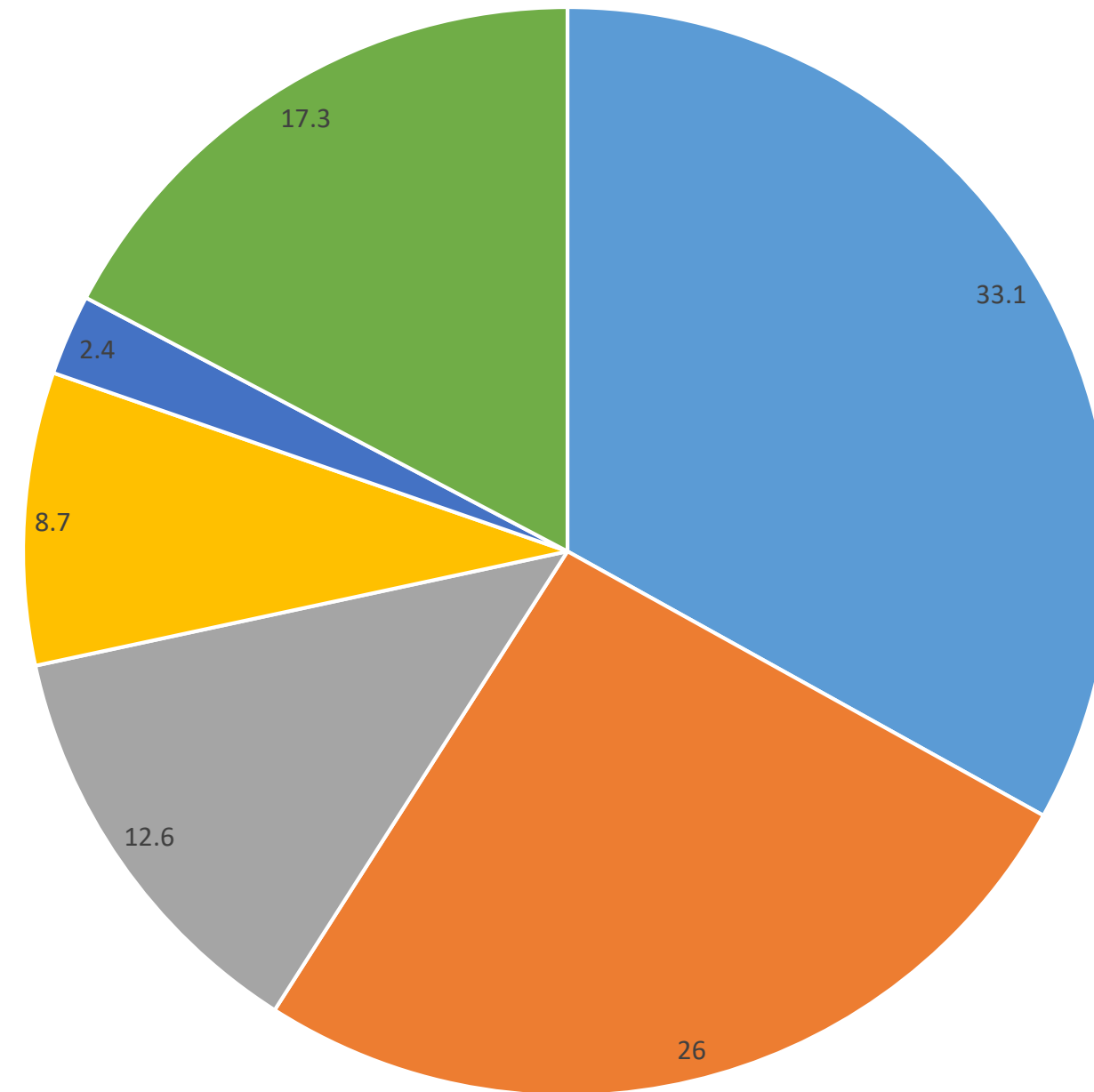


40代以下の層は「どちらでもない」が多く運営に携わる意義を認識できていない可能性がある。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらでもない ■ あまりそう思わない ■ まったく思わない ■ 不明・無回答

参画に肯定的な方が30.7%、否定的な方が24.4%。「どちらでもない」が26.8%と意向が割れる結果に。

あなたは坪沼を後世につなぎたい・残したいと思いますか？



40代以下の世代は  
肯定的な意見と否定的な意見に二分。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらでもない ■ あまりそう思わない ■ まったく思わない ■ 不明・無回答

約 6 割の方が坪沼を後世につなぎたいと回答。

60代～70代が町内の中心世代。

地域運営への関与が「依頼・推薦」「順番」での参加のため  
40代以下の世代が運営に関わるきっかけが少ない。  
一方で、その世代は、仕事や子育てなど町内の運営に深く関与しにくい。

地域運営に携わってよかったと回答している人が8割弱もいる。  
それは、関与することで、地域への愛着や地域への責任感、運営のやりがいを感じることができている証拠ではないか？

つまり、**いかに地域の方（特に40代以下の方々）に  
運営に携わる機会を創出できるかがポイントに。**

実際に、「運営に携わる人が少ない」「世代交代」は課題として表出している。  
（調査を行う前から課題でもあった）

坪沼を盛り上げたいか？ 地域運営に携わりたいか？ 坪沼を残したいか？  
という問いに対して  
「どちらでもない」という回答も目立ち、  
地域運営・関与、へのモチベーションをいかに高めるかも重要。

**関与したくなる組織・体制、環境の整備が必要。**

なぜ、坪沼を盛り上げなければいけないのか？  
今後坪沼がどうなればよいか？  
ゴールイメージやビジョンを共有することも必要だと考えられる。

## 検討事項（ご提案）

- ・ 年功序列から年齢・性別問わず、地域運営に携われる町内会へ  
→ 役員の決定方法の見直しなど
- ・ 40代以下の地域おこしチームの発足（町内会とは別組織）
- ・ どんな坪沼にしたいか「坪沼ミライ会議」の開催  
→ 坪沼がどうなれば面白いのか、自分たちにとってどんな状況が幸せか？  
→ 目標設定、意識向上を目的に
- ・ 地域活性化の取り組みを各町内会、婦人会ごとに小さくてもやってみる  
→ トップダウンではなく個の意見を尊重し、ひろげていく

## 今後の動きについて

旧坪沼小学校の校舎を利用し、  
2023年4月に「不登校特例校」が開学の予定。

運営者である学校法人「ろりぽっぷ学園」と協業  
し、坪沼エリアを盛り上げるべく画策中。

